

『女性の視点から避難所を考えませんか?』第15回 会議録

- ◆開催日 平成28年10月18日(火) 10:00~12:00
- ◆場所 四谷ひろば B館1階 大人のサロン
- ◆参加者 新宿区危機管理課1名、四谷特別出張所担当
四谷四丁目町会副会長 地域住民15名計18名

10:05 開会

新宿区危機管理課担当 今年度も引き続き、四谷の担当となります。よろしくお願いします。
避難所マニュアルを改訂とともに、避難所開設キットを各避難所に配布する予定です。四谷地区ではまだ避難所開設キットを配布していない3所(四谷中・四谷小・四谷ひろば)対象にワークショップを開催予定です。避難所開設キットは、今年度の訓練では、啓発物品ブースでの展示を考えています。
四谷特別出張所担当 11/27開催の四谷ひろば避難所訓練にあたり、10/13(木)の町会連合会の際に、四谷ひろば避難所対象の町会長と協議会の日程を打合せました。10/28(金)、11/17(木)の二回で、両日ともに17:30~となります。今回、レディス会の代表が正式に決まりましたので、この協議会には、レディス会代表のオブザーバーとして、代表に参加頂くことになっています。

では、今日は、11/27(日)の防災訓練前の10/28第一回の運営協議会の前にレディス会として話し合ってきたことをまとめてみたいと思います。すでに出されていたけれど、詳細までは突き詰めていなかったもので、具体的なことで考えてみたいと思います。

10:10 情報交換会

今まで話し合ってきた事項を元に以下の要点で、のちほど、グループ討議を行っていきましょう。大きく分けて、四つに分類される。

① 卓球台板の掲示の利用について

- ・昨年、すでに町会ごとに町名と館内図に丸をつけたものを提案し、避難訓練時にお披露目した。
※各町会ごとに、利用方法を考えてもらうことになっていた。
- ・また、全体の案内図も必要。

② 掲示・看板の設置 ※事前にパウチして、いざという時に出せるものを検討してきた。

- ・導線などを指示するために、黄色のガムテープや「⇒」のパウチを多数用意して臨機応変に対応できるように準備しておく
- ・トイレの利用について、いち早く、利用のルールを知らせたい。

③ 備蓄品の一覧 ※これは、すでに話し合いが済んでいるため、一覧を作成し配布したい。

④ 災害時の配置場所

- ・訓練時には、いつも園庭で炊き出しをしているが、本当に園庭でいいのだろうか。建物をまたぐので、建物に亀裂や倒壊されていることも考えてみよう。
- ・汚物は、プールの中に隔離していく。
- ・トイレの場所 レディス会を立ち上げた動機に「ヒマラヤスギのグラウンドの端に設置されるトイレは、女性が夜間利用するのは危険ではないか」ということがあるので、さらに具体的な検討が必要である。

10:30 茶話会 & 意見交換

① 卓球台板の掲示の利用について

- ・昨年、すでに町会ごとに町名と館内図に丸をつけたものを提案し、避難訓練時にお披露目した。
※パウチしたものを複数枚用意し、そこに自由に書けるようにしておく区別ができる。
リーダーの名前、配給のこと、個人でポストイットで貼っていつてもらって、それからノートに記録していくための受付窓口のようにする。
※場所については、A館側のフェンスに取り付ける。雨天のことも考え、廊下設置案が出されたが建物が無事かどうか分からないから、基本は、大勢集まれるフェンスに設置したい。(雨天時含む)そのため、重たい掲示板の運びだしを考慮して、地下に配置しておくことが望ましい。(地下トイレなど)
※ただし、舟町から提案のあった各町会掲示板の中に常設でマジックとシートを用意して、

あちこちに貼りだせる緊急掲示板で、近隣の配給などは告知。

- ② 掲示・看板の設置 ※事前にパウチして、いざという時に出せるものを検討してきた
- ・各種ボランティアを集めるために、ボランティア希望の方の集合の仕方などもあらかじめ準備し、集まった人に、各種キットを手渡し、説明しなくてもできるようにしたい。
 - ・トイレの利用について、いち早く、利用のルールを知らせたい。
※キットを作り、中に掲示・ビニール袋（大・小）・手袋・マスク・ガムテープ・トイレットペーパー等をセットしておく。トイレが汚くなる前に、ルール開示をしておく必要がある。
※サルモネラ菌など、ばい菌の繁殖などを防ぐ目的として綺麗に使うしてほしいという理由の掲示も必要。理解してもらうことにより、綺麗に使用してもらうこと並びに支援者を増やす目的。あちこちで用を足す人が出てこないようにも啓発。なぜダメか理解をもとめる必要もある。
 - ・全体の看板が必要。炊き出しの時間をお知らせする。館内の案内図。
⇒ ひろばの白地図が利用できそう。白黒でひろば館内の拡大パウチしたものを用意してある。
- ③ 備蓄品の一覧 ※これは、すでに話し合い済
- ・台車 町会ごとに台車をひろばに一台ずつ配置しておかないと大変。でも、昨年提案したときには置く必要がないという話も出ている。トイレの汚物用、配膳、いろいろなことを考えると使い分けをする必要がある。それぞれの町会で持参するという考え方もあるので、持ち込みをする町会は事前に持ち込みをすることを考えてほしい。
- ④ 災害時の配置場所
- ・炊き出しは、やはり、園庭。安全隔離と、避難所倉庫から運び出すのにも運び出しやすい。
 - ・地下の幼稚園トイレについては、すぐに下水直結なので、子どもたちは、男の子は、そこを利用する。女性も夜は外が危険なので、そこを利用するなど
 - ・汚物は、プールの中に、小袋に入れて、大袋に入れて、リヤカーで運び、ブルーシートをかけておく。消臭スプレー・殺虫剤、手袋が必要。

※なにしろ、最小限で最大限の掲示を用意する必要がある。

絵を見れば一目でわかる掲示の必要性。

一番最初に来た人が、どこに何があり、最初になにをするのかなどが一目瞭然となる常設掲示が必要。

※避難訓練時には…

- ・パワーポイントは、避難訓練で周る前に見てもらいたい。
- ・昨年のをベースにして、追加して、「基本形」は、毎年見てもらいたい。
- ・実際に、避難訓練時に、トイレの施設内バージョンを見てもらいたい。館内に順路を追加するのは、難しいことだと思うので、仮設トイレの設置場所に、もう一基立てて、そのトイレには、ビニール袋をつけて、安全に使用できる「施設内のトイレはこう設置して利用する」コーナーを一つ設けてみたい。パワーポイントで事前に予告しておく。
- ・どんなボランティアが必要になってくるのか、また、そのボランティアを最初に募集していくことをしたいと要望してみる。事前に、「ここで」という場所を決めておいて、声をかけなくても来てもらえる場所を常日頃より周知しておくことも大事。頼みたいときにそこに人が来てくれている。

12:20 閉会

かなり時間が過ぎてしまいました。

今日の話しをまとめて、代表と数名で、再度検討をしてとりまとめたいと思います。

10/25(火)10:00～大人のサロンにて

【次回、レディス会 11月30日(水) 10:00～ 大人のサロンにて】